

慶應義塾大学 法学部【世界史】解答例

問題 I

(1)(2)－23 (ティルジット) (3)(4)－10 (コシュート)

(5)(6)－22 (ティエール)

[設問]

(7)(8)－24 (トマス＝ジェファソン) (9)(10)－15 (シェイエス)

(11)(12)－45 (マネ) (13)(14)－03

(15)(16)－02 (17)(18)－33 (フィヒテ)

(19)(20)－51 (レ＝ミゼラブル) (21)(22)－02

(23)(24)－04 (※別解 02) (25)(26)－38 (ブルゴーニュ)

(27)(28)－07 (オランプ＝ド＝グージュ) (29)(30)－02

(31)(32)－01 (33)(34)－06 (オスマン)

(35)(36)－03 (37)(38)－32 (ファレス)

(39)(40)－13 (※別解 05)

※ 概評を参照

問題 II

(41)(42)－37 (ハマーショルド) (43)(44)－52 (ミロシェヴィッチ)

(45)(46)－38 (パラオ) (47)(48)－44 (フォークランド諸島)

(49)(50)－24 (国連貿易開発会議) (51)(52)－12 (ウルグアイ)

(53)(54)－30 (テヘラン) (55)(56)－17 (カンボジア)

[設問]

(57)(58)－03 (59)(60)－03

(61)(62)－04 (63)(64)－01

(65)(66)－03 (67)(68)－01

(69)(70)－08 (12) (71)(72)－02

(73)(74)－40 (万国公法) (75)(76)－06

(77)(78)－04 (79)(80)－46 (ベネズエラ)

問題Ⅲ

本制度はブレトン＝ウッズ体制を指し、アメリカは圧倒的な経済力を基盤にドルと各国通貨の交換比率を固定してドルを基軸通貨とし、アメリカはドルと金の交換を保障してドルの信用を確保した。さらに国連の専門機関に IBRD と IMF を設置し、世界経済の戦後復興と安定的な成長を図った。しかし、西ドイツや日本を中心とする西側諸国の経済成長が進むと、アメリカは工業製品の輸出不振に陥った。加えてアメリカは社会保障費やベトナム戦争の戦費の増大により財政が悪化し、合わせて通貨の信用が低下して金が流出した。このため 1971 年にニクソン大統領が金ドル兌換停止を発表し、ついで各国が 1973 年までに変動相場制に移行して本体制は終焉を迎えた。

問題Ⅳ

唐末に地方で武断的な節度使が割拠して分裂状態に陥ったことを受けて、宋は文治主義を採用して皇帝権力の強化を図った。まず節度使の交代に際しては文官を当ててその権力を奪い、節度使が有していた軍事力は中央に吸収して皇帝直属の禁軍を編成した。これらにより地方統治は中央から派遣された文官が統治を担う形に戻った。本体制を支えるために殿試の追加など科挙が整備され、皇帝に忠実な官僚が選抜された。しかし、国家が膨大な官僚や軍隊を有したため財政が逼迫した。また軍事力を軽視したため禁軍が弱体化し、周辺諸国の侵入が激化し、契丹と結んだ澶淵の盟に代表されるような歳賜を支払う講和が繰り返されて、さらなる財政の悪化を招いた。